

# 一般質問発言通告書

発言順位	7 番
------	-----

下記事項について質問をしたいので、会議規則第 5 1 条第 1 項の規定により通告します。

令和 4 年 9 月 6 日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 13 番 中村 仁

質問事項 1	新庁舎整備事業について
具体的内容	
昭和 3 5 年に建設され、築 6 0 年以上が経過した現庁舎は、建物、設備、そして配管など全てが老朽化し、多額の改修費用が「垂れ流される」状況となっているように見受けられる。そこで令和 1 3 年度に供用開始を目指している新庁舎の整備事業について、質問を行う。	
1 新庁舎整備事業の現在までの進捗状況について確認したい。	
2 三島市議会が令和元年 11 月に行った「議会報告会」で、市民の皆様の声を頂き、豊岡市長に要望した「5 つの項目」について、コロナの影響を踏まえた現在の検討状況を伺う。	
(1) 十分な駐車場の設置について	
(2) 分散している各施設を可能な限り一箇所に集中させるについて	
(3) 高齢者障がい者にとっても使いやすい、ユニバーサルデザインの採用について	
(4) 庁舎の中に収益が上がる機能を持たせる（喫茶・コンビニ機能等）について	
(5) 交通アクセスの確保について	
3 公共施設保全計画で学校施設の大きな床面積削減が掲げられていて、他施設を学校施設内に組み込むような形で削減していくようにも理解している。新庁舎建設時はその最大の好機であると認識する。そこで学校施設を管理する立場での見解を伺う。	
(1) 学校施設の床面積削減の目標値と 現段階での削減予定・計画について	
(2) 空き教室に対する庁舎機能の埋め込みは、どのように考えているか。	
4 オンライン化など、市民が庁舎に来る必要を減らすべきであろう将来を踏まえ伺う。	
(1) コンビニの利用、その費用対効果等の現状と経緯について	
(2) 今後の見込みと、それに合わせた新庁舎の施設規模に対する見解について	
5 ウクライナ侵攻や激しい円安など 建設コストに関しても尋常ではない状況が続いている。経費の増加の大きさによっては、一度立ち止まり、事業を進めるべきタイミングを図る必要があるのではないかと感じるが、その判断の基準・準備などについて考え方を伺う。	
6 事業費の圧縮について	
(1) 三島市の借地における公共施設について、その借地料の大きなものの現状について	
(2) 新庁舎における借地の可能性とその対策等について	
(3) 建設費の圧縮について	